

松本市不育症検査費用助成事業申請書

（宛先）松本市長

「不育症検査費用助成事業検査受検証明書」に記載の検査結果等について、個人が特定されない形で国に提出し、国がその情報を施策に活用するため集約・分析等を行うことについて同意の上、関係書類を添えて下記のとおり不育症検査費用の助成を申請します。

記

(ふりがな) 申請者			生年 月日	年 月 日生 (歳)																
住 所	〒 _____																			
連絡先	電話番号																			
申請内容	申請額 金 _____ 円 【計算方法】 検査費用の 7 割に相当する額(千円未満は切捨て)。ただし 6 万円を上限とする。																			
振込先	貯金種別	普通 当座	フ	リ	カ	キ	ナ													
			口座名義人																	
	金融機関名	銀行・金庫・農協												口座番号(左詰記入)						
	店 名	本店・支店・出張所																		

（注 1）この助成は、2 回以上の流産の既往がある方が不育症検査のうち先進医療として定められている検査を、実施機関として国に届け出た医療機関で受検した場合のみ申請できます。

（注 2）申請者は、検査を受けた方となります。

（注 3）以下の書類を添付してください。

- ①松本市不育症検査費用助成事業検査受検証明書（様式第 2 号）
- ②先進医療として行う不育症検査の領収書の原本
- ③住民票の写し（発行後 3 か月以内のもの）

（注 4）次の費用は助成の対象とはなりません。

- ①食事代、文書料等直接検査に関係ない費用
- ②出産（流産・死産等を含む）に係る費用
- ③他の地方公共団体及び本市の助成制度等で助成されていた期間に係る治療（検査）の費用